



# コミュニティ研究Ⅱ

～地域活性化コース～

—「まち」の魅力を誰がどう活かすか—

# 銚子市の基本情報

- 1933年2月11日、銚子、本銚子、西銚子の3町と豊浦村が合併し、千葉県下第2番目の市として銚子市が誕生。
- 産業は農業と漁業が盛ん
- 農業：キャベツ、イチゴ、メロン  
漁業：サンマ、イワシ、マグロ、ひらめ等が有名
- 東京から約100 km、関東平野の最東端に位置している。

{銚子市ホームページ <https://www.city.choshi.chiba.jp/>}

- 人口：58,098人（2021年9/1時点） 680人/km<sup>2</sup>

{銚子市町丁字別人口および世帯数・各年齢別人口基本台帳  
[http://www.city.choshi.chiba.jp/sisei/about\\_choshi/profile/ichi.html](http://www.city.choshi.chiba.jp/sisei/about_choshi/profile/ichi.html)}

# 名産品



ぬれせんべい



木の葉パン



ひ志お

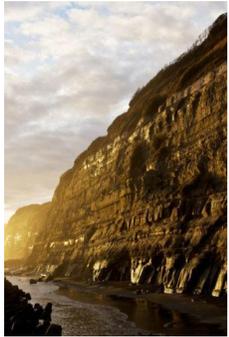
# 銚子の見どころ



仲ノ町駅



地球が丸く見える  
丘展望台



屏風ヶ浦



犬吠埼灯台

# 銚子市の魅力1～祭り～



## 銚子・大潮まつり



## 黒潮よさこい祭り

# 銚子市の魅力2～マスコット～

銚子市のゆるキャラ  
ちょーぴー  
(銚子の宣伝部長)

超Cちゃん  
(銚子100年マスコットキャラクター)

「ちょーぴー」と「超Cちゃん」の画像は、下記URLにアクセスして（イソラボ「千葉県 銚子市の『ゆるキャラ図鑑』 面白カワイイご当地マスコットキャラクター」）をご覧ください。

([https://iso-labo.com/labo/mascot/Chiba\\_Choshi-shi\\_character.html](https://iso-labo.com/labo/mascot/Chiba_Choshi-shi_character.html))

# 和泉大介さんによる特別授業 テーマ： 銚子市観光大使としての活動について



# 和泉さんの取組

- ▶ 高校3年生の8月、授業の一環で、地域の課題解決としてローカル線・銚子電鉄の救済にチャレンジクラウドファンディングを成功させ、500万円を寄付  
この取組が、地域に関わるきっかけになる。  
地元を発信したい！・・・という強い思い
- ▶ 2017年、当時最年少の銚子観光大使に任命
- ▶ 2020年4月 リレイル株式会社設立し、商品開発及びデザイン、地域の小売業、観光マネジメント業務全般、クリエイティブ事業を手掛ける。
- ▶ 活動でつながった行政や観光協会、地元企業との協働プロジェクトを企画し、取組む予定



出典：  
コミュニティ研究Ⅱ  
(地域活性化コース)  
2021年6月4日授業資料

# まとめ

- 和泉さんの行動力は私にとっては、非常にすごいと思いました。以前の私は、全ての物事に目標は何か、誰のため、全然分からなく、諦めていましたが、和泉さんのお話をとおして積極的に行動しようと思いました。
- これらの話を聞いて、自分自身の目標に迷いがあってもくじけず絶対に諦めない気持ちが必要だと改めて感じさせられました。

# 石毛宏幸先生による特別授業 銚子商業高校と石毛先生



コミュニティ研究Ⅱ（地域活性化コース）  
2021年7月22日授業録画より

# 石毛宏幸先生

## 紹介

- 千葉県立銚子商業高等学校商業科の教員
- 前任校で08年から3年間、文科省の研究開発校として地域と連携したキャリア教育の開発に取り組んだ。
- 現在銚子商業高校の「課題研究」の授業で地域活性化を行っている。

# 銚子商業高校の課題研究

## • 銚子電鉄

学生と一緒にクラウドファンディングでお金を集め、銚子電鉄の復興に協力した。

## • 銚商夢市場

産学官連携による地域活性化プロジェクト

Ⅰ 新商品開発 Ⅱ 店舗販売・イベント運営 Ⅲ  
銚子電鉄の支援活動

の3つの柱がある。

### ◆ 仲ノ町駅の修繕



7月25日(月)に100万円を目標としたクラウドファンディングを公開!

コミュニティ研究Ⅱ「地域活性化コース・7月16日」授業資料より

銚子商業から地域に夢を広げよう!

「銚商夢市場プロジェクト」

3年生 課題研究の授業

産学官連携による地域活性化プロジェクト

平成26年度	35名	平成27年度	44名
平成28年度	36名	平成29年度	47名
平成30年度	39名	令和元年度	6名
令和2年度	11名	令和3年度	10名

コミュニティ研究Ⅱ「地域活性化コース・7月16日」授業資料より

# 銚子夢市場プロジェクトの実績

- 銚子キャベツメロンパン、銚子電鉄ぬれ煎餅アイスなどの販売

キャベツメロンパンはふるさと納税の返礼品に認定

- ウォッセ21への出店

- 銚子電鉄の支援

クラウドファンディングで車両修理代300万円募集

海鹿島駅メイクアップ

本調子駅、外川駅にひまわりの種を植え付け

映画「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」で登場した「デハ801」修復プロジェクトなど

仲ノ町駅の修復プロジェクト



コミュニティ研究Ⅱ「地域活性化コース・7月16日」授業資料より

# 佐久間快枝さんによる特別授業

## テーマ：クラフトビール事業による 地域活性化



佐久間快枝

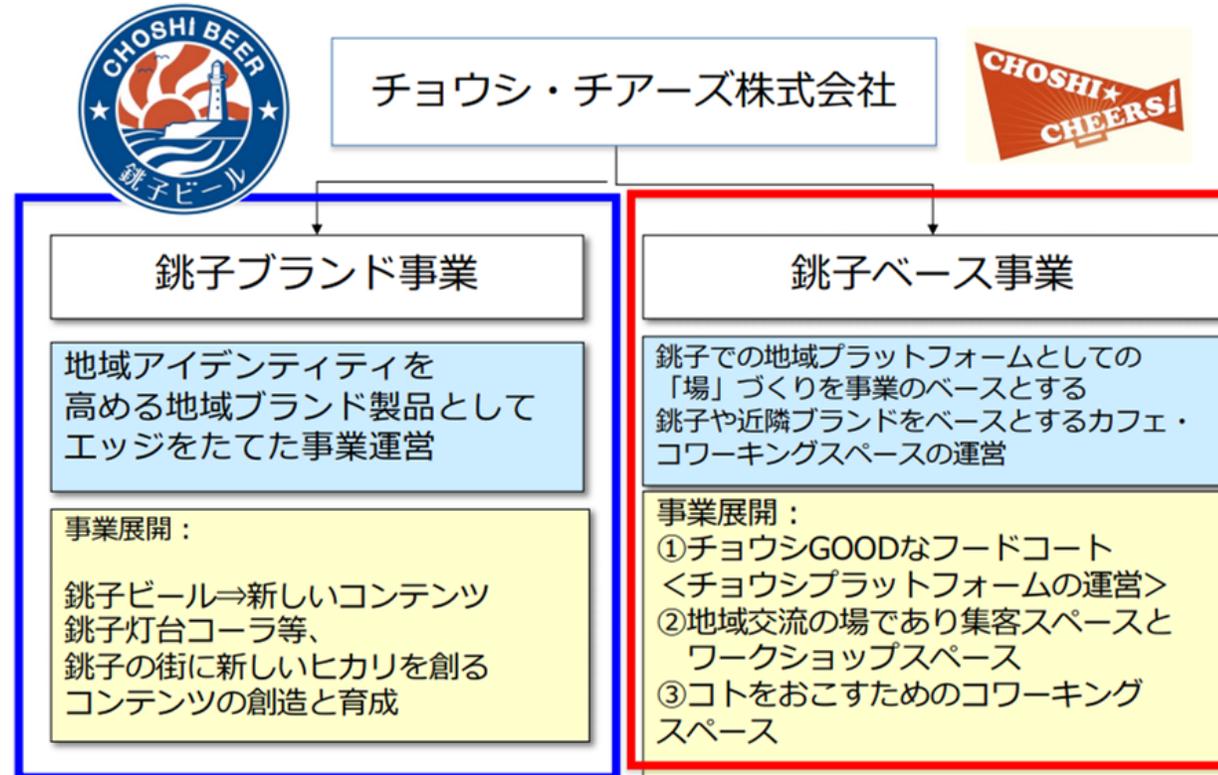
コミュニティ研究Ⅱ（地域活性化コース）  
2021年7月22日授業録画より

# 佐久間快枝さん

チョウシ・チアーズ株式会社 代表取締役

銚子ビール代表プランナーとして、銚子ビルを通して銚子の活性化に取り組んでいる。

## 事業展開：二つの柱



# ビールで銚子を盛り上げる

銚子ビールを販売することにしたのは、それを置いている地元の料理屋さんも儲かるように、そしてビールを通して銚子を盛り上げたい思いで始めました。

現在マイクロブルワリー立ち上げの準備も着々と進めており、犬吠テラス1階の銚子ビールの「タップルーム」横に場所も確保し、約2年弱の活動を経て、地元のファンも増え、自社工場設立に向けて本格始動しています



ピカ千葉 ビールで銚子を盛り上げるサイト  
<https://www.chibabiz.com/pikaichiba26.html>

# 自分たちの思ったこと

## 佐久間さんのお話を聞いて、

- ◆ 自分の好きなことをやるということは、自分のためだけでなく
- ◆ 地域のため、いろいろな人のためにもなるかもしれません。
- ◆ 佐久間さんの場合、銚子に会社ができただけによって、銚子に住んでいる人々にとって遠くに行かなくても、銚子に就職する場所が確保されています。
- ◆ 銚子ビールという名前などを通して、全国の人々に銚子の魅力を知ってもらい、そのうち、銚子に移住したり、投資したりしてくれる人も現れるかもしれないので、長期的な活性化につながるのです。

宮内幸雄さんによる特別授業  
テーマ：銚子海洋研究所の活動

# 1. 宮内 幸雄さんの紹介



出身地…千葉県銚子市

勤務先…銚子海洋研究所（代表取締役社長）

通称…パパ船長

銚子海洋研究所HP「スタッフ紹介」

(<https://choshi-iruka-watching.co.jp/staff/>)

## 1998年に起業

イルカ・クジラたちとの出会いと感動体験をたくさんの方々と共有  
起業以前、飼育技師として水族館に勤務

## 2. 世界一ちっちゃな水族館！

19坪というちっちゃなスペースですが、クジラをはじめとした海の生物を観察したり、ヒトデやナマコなどの磯の生物に触れることができます！



銚子市公式観光情報サイト・銚子市観光協会  
「(有) 銚子市海洋研究所」

(<https://www.choshikanko.com/kankoDB/%EF%BC%88%E6%9C%89%EF%BC%89%E9%8A%9A%E5%AD%90%E6%B5%B7%E6%B4%8B%E7%A0%94%E7%A9%B6%E6%89%80/>)

# 3.ウォッチング・クルーズ

**イルカやクジラ、オットセイ、渡り鳥などを見ることができます。**

- ・ 沖合イルカウォッチング

沿岸から30km沖合海域まで出航します。

- ・ 沿岸イルカウォッチング

陸地に近い場所でウォッチングが楽しめるお気軽コース

- ・ クジラウォッチング

大海原のダイナミックなクジラ。

- ・ オットセイウォッチング

海から顔をのぞかせる、オットセイの愛らしいすがた発見できます。

- ・ クルージング

昇る太陽、沈む夕日。雄大な自然に感動します。



銚子海洋研究所HP

(<https://choshi-iruka-watching.co.jp/>)

# 4. 海洋ゴミ回収プロジェクト

## ・プロジェクトスタートのきっかけ

始めたきっかけは2019年11月のホエールウォッチングで実際出会ったツチクジラというクジラが赤い太いロープが頭部から胸ビレを囲むように巻き付いた状態で泳いでいるのを目撃。そこから日々海に出ている私たちに出来る事はなにか？と考え、プロジェクトを始める。



ツチクジラ



首にワイヤーが巻きついた  
キタオットセイ

\* 写真は、銚子海洋研究所HP「海洋ゴミ回収プロジェクト」より引用  
(<https://choshi-iruka-watching.co.jp/clean-project/>)

# 4. 海洋ゴミ回収プロジェクト

## ・ 実際の活動風景

### ビーチクリーン回収ゴミ



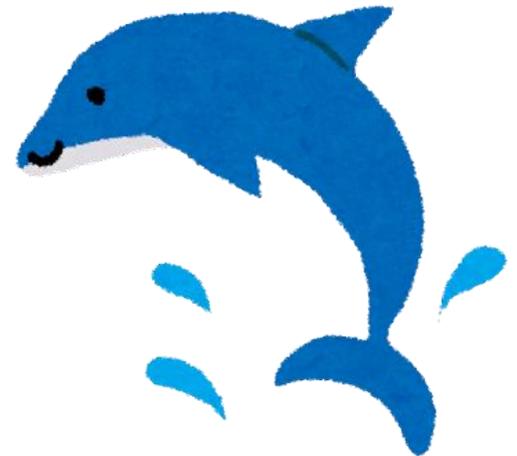
### ビーチクリーン風景



(出所) コミュニティ研究II 「地域活性化コース」 9月17日授業資料



# 地域活性化コースにおける 学びを通じたまとめ



和泉さんの行動力を見習いたい。  
「誰かのために」という考え方が大事だと思った。

高校生の発想力と行動力に衝撃を受けた。クラウドファンディングを活用していることにも驚いた。

石毛先生の生徒の自主性を尊重し最後まで生徒のことを思って動いていたところがすごいと思った。

## 外部講師の講演を受けての感想

佐久間さんの自分の好きなことで地元を活性化させたところがすごい！

海洋ごみが魚や自分たちに及ぼす悪影響がたくさんあるということが分かった。

首に針金が巻き付いたオットセイを見て海洋ごみの危険性を改めて実感した。

自分が住んでいる地域について興味を持つことが、地域活性化に大切だと思った。

地域活性化に必要なのは、なぜ地域が元気を無くしているのか原因をしっかりと理解することだと学んだ。

その地域に住んでいる人達が暮らしやすくなるようにすることが地域活性化ではないかと考えた。

# 地域活性化について考えたこと

地域活性化はその地域にいる人の熱意と行動力が重要だと感じた。

地域の現状を把握し、可能な範囲でできることは何かをよく考えることが重要だと思った。

地域活性化させるためには誰か一人が行動するだけでなく、その地域の人たちが協力することが大切だと知った。

## 最後に

本授業を行うにあたって  
ご協力くださった銚子市のみなさまに  
心より感謝申し上げます。  
ありがとうございました。